

# Assimpのライブラリ作成

2020年4月24日 15:45

Assimpのライブラリを作成します。作成にあたりCMakeが必要です。インストールもしくは実行ファイルをダウンロードしておいてください。CMakeダウンロードサイト(<https://cmake.org/download/>)

## ○ダウンロード

Assimpサイト : <https://www.assimp.org/>

Assimpダウンロードサイト : <https://github.com/assimp/assimp>

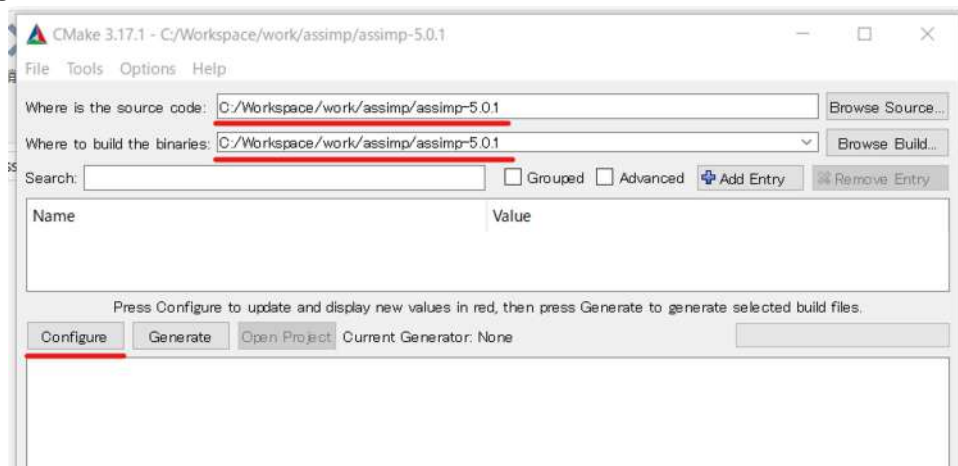
上記のダウンロードサイトから最新バージョンのソースをダウンロードします。ここではv5.0.1が最新バージョンです。

ダウンロードしたファイル名は「assimp-5.0.1.zip」です。

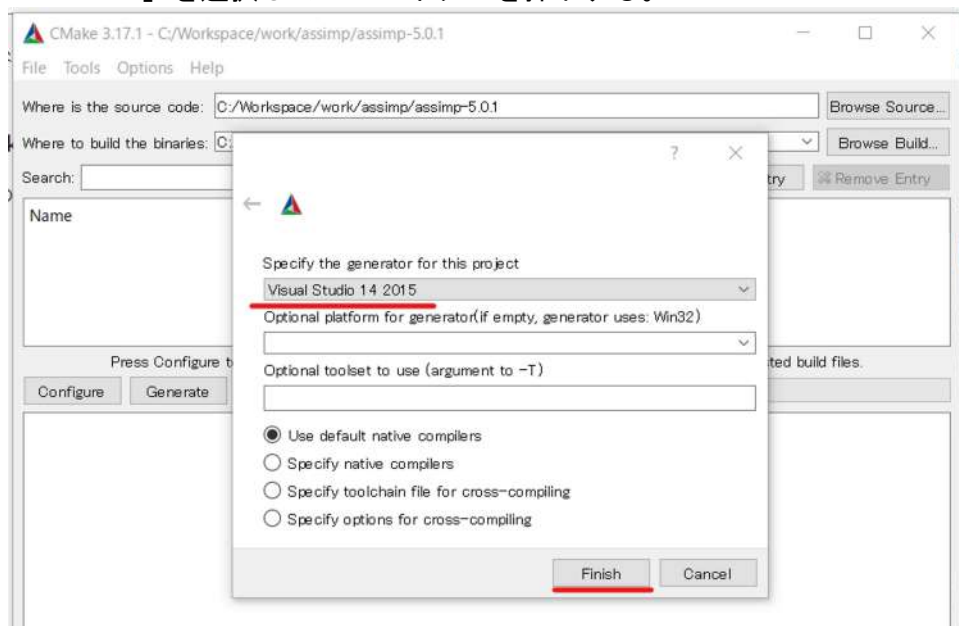
## ○ライブラリ作成

CMakeでVisual Studio 2015用ソリューションファイルを作成する。

- ダウンロードしたデータ (assimp-5.0.1.zip) を解凍します。CMake (GUIアプリ) を起動して、ソースコードとビルド時のリソースのディレクトリを同じassimp-5.0.1配下にします (赤線部分)
- Configureボタンを押下すると、ソリューションファイル生成が開始されます。

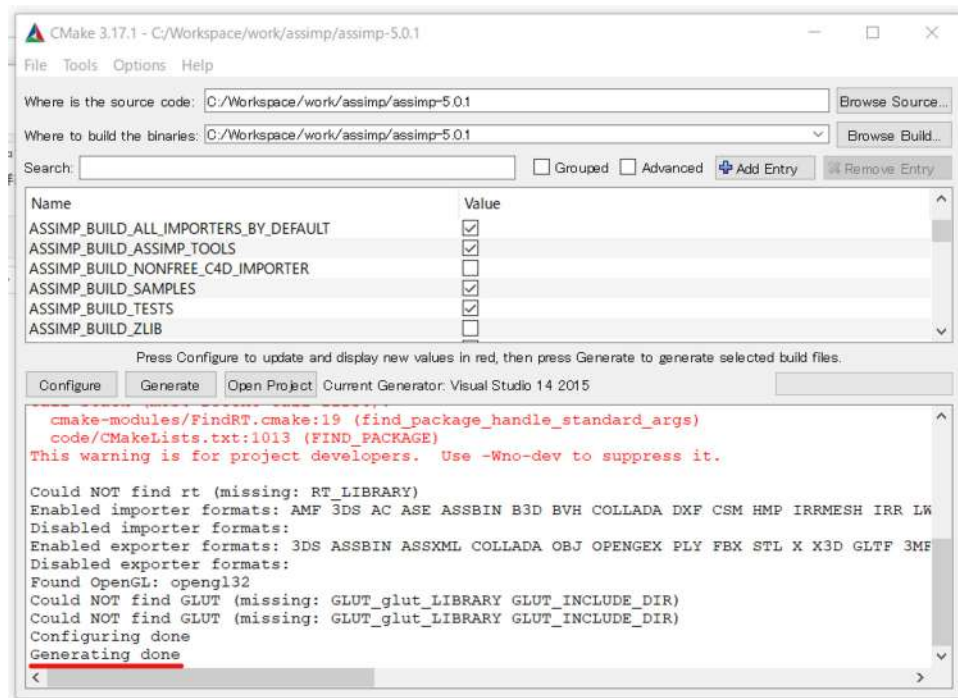


- 次に対象となるコンパイラを指定します。今回の環境はVisual Studio 2015ですので、「Visual Studio 14 2015」を選択してFinishボタンを押下する。



- Configureが終了すると以下の画面になります。ここで、Assimpのサンプルプログラムで動作確認したいので「ASSIMP\_BUILD\_SAMPLES」 (青線) にチェックを入れます。





## ○Assimpビルド

Visual Studio 2015用のソリューションファイルの生成でassimp-5.0.1配下にAssimp.slnが出来ていますので、開いてください。「ビルド」-「ソリューションビルド」を選択してビルド実行します。ビルドが終わるとassimp\*\*\*.lib, assimp\*\*\*.dllが「bin」フォルダ内に作成されます。※ただサンプルプログラムはビルドエラーになっていると思いますので、手を加えます。

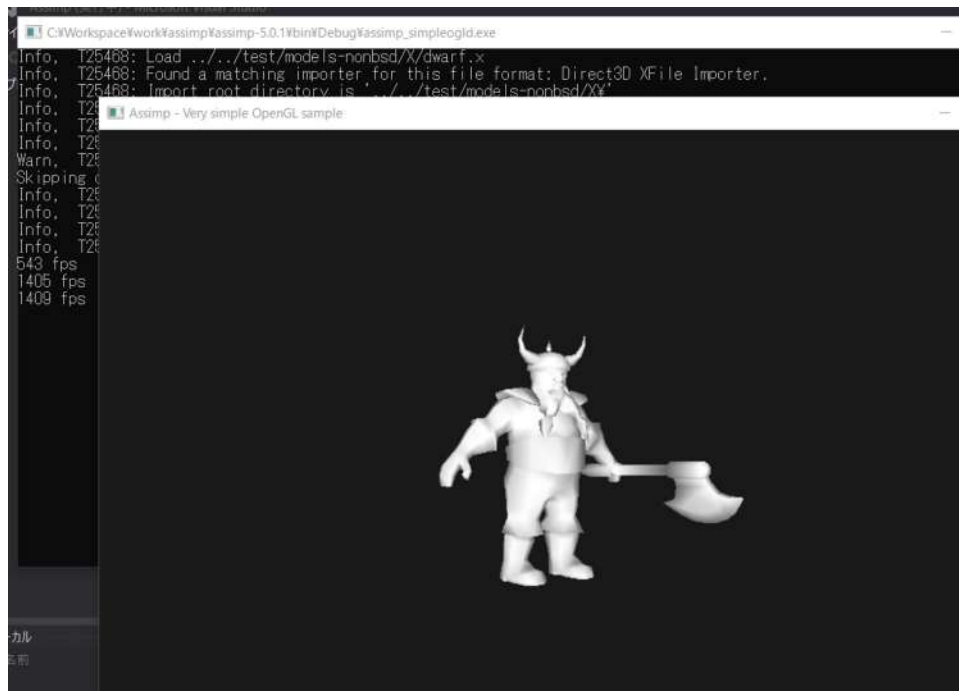
## ○Assimpのサンプル作成

Assimpビルドで、サンプルプログラムだけビルドエラーになっているので、手を加えてビルドが通るようにします。

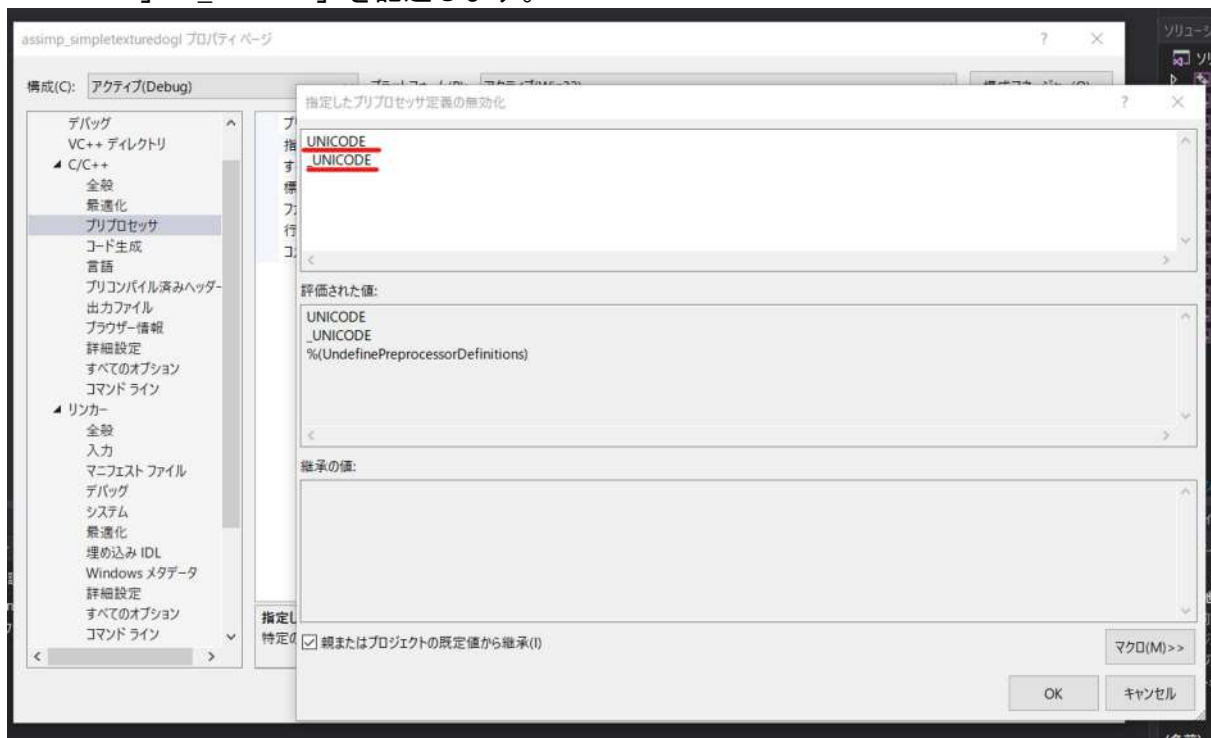
- 「assimp\_simpleogl」プロジェクトは、glutを使用しますので、glutのインクルードとライブラリを用意します。次にassimp-5.0.1配下にある「samples」に「freeglut」ディレクトリを作成して、以下のディレクトリ構成にします。



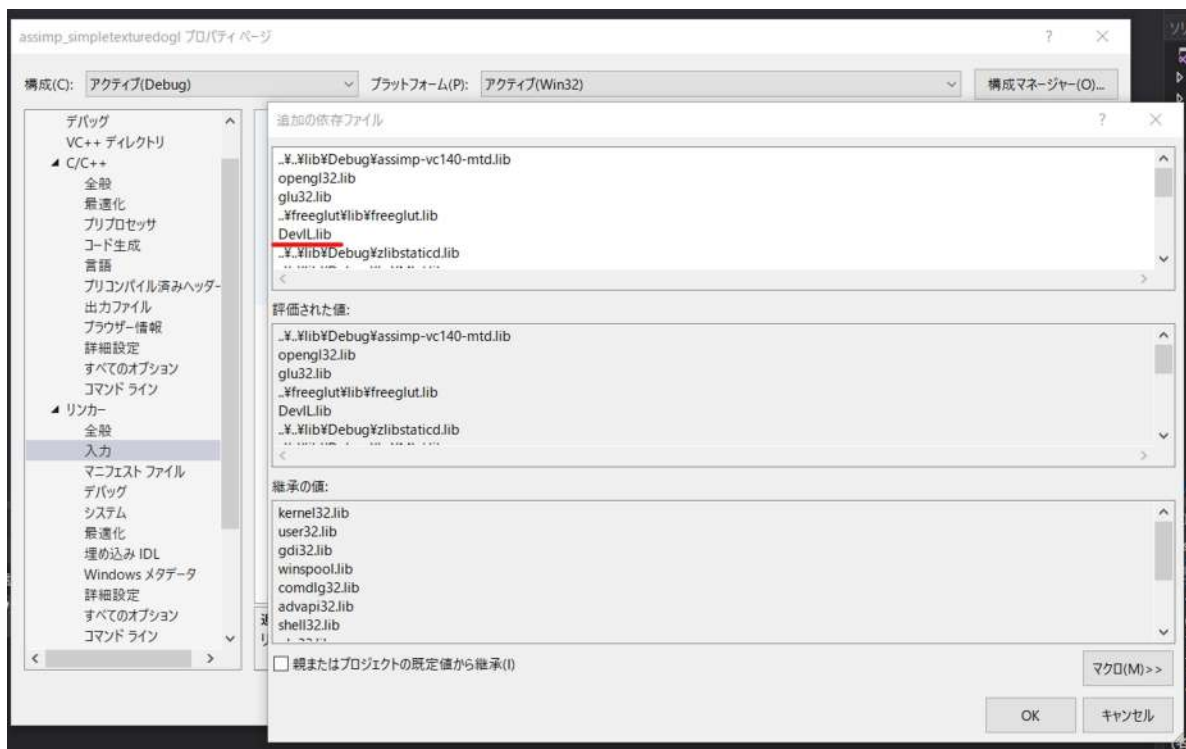
次に「assimp-5.0.1/bin」ディレクトリにfreeglut.dllを配置します。「assimp\_simpleogl」プロジェクトをビルドします。実行すると以下のようになります。



- 「assimp\_simpletexturedogl」プロジェクトで、プロパティを選択し「構成プロパティ」→「C/C++」→「プリプロセッサ」にある「指定プリプロセッサ定義を無効化」を選択して、以下のように「UNICODE」「\_UNICODE」を記述します。



次に「構成プロパティ」→「リンカー」→「入力」にある「追加の依存ファイル」で「DevIL.lib」を削除します。これで設定完了です。ビルドを実行して成功すればOKです。



実行すると以下ようになります。

